

船舶事故調査報告書

平成29年1月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成28年2月28日 10時30分ごろ
発生場所	大分県 <small>まいき</small> 佐伯市入津湾 入津港浜村防波堤灯台から真方位117° 1,800m付近 (概位 北緯32° 50.7′ 東経131° 58.1′)
事故の概要	プレジャーボート <small>しんたか</small> 新高丸は、入津湾を航行中、浅瀬に乗り揚げた。
事故調査の経過	平成28年3月10日、主管調査官（門司事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済
事実情報	
船種船名、総トン数	プレジャーボート 新高丸、1.7トン
船舶番号、船舶所有者等	294-25276大分、個人所有
乗組員等に関する情報	船長、二級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	船底外板に擦過傷、プロペラ翼に曲損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 1、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の初期
事故の経過	本船は、船長1人が乗り組み、入津湾を手動操舵で航行していたところ、浅瀬に乗り揚げた。 船長は、携帯電話で118番に本事故の発生を通報し、公益社団法人日本水難救済会の救助船により、巡視艇に移送され、また、本船は、同救難所の所員により船固めされた。
分析	本船は、船長が、入津湾を航行中、浅瀬に乗り揚げたものと考えられるが、船長から情報を十分に得られなかったため、乗揚に至った状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、入津湾において航行中、浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。